



進徳の園

真岡市立大内中央小学校
学校だより 第8号
平成30年 12月19日

徳を進め、業を修める（建学精神）
教育目標（よく考える子 心ゆたかな子 がんばる子）

【校長室から】

12月3日（月）に人権集会が開かれました。まず、企画委員による寸劇「どうしたらいいのかな」が行われました。日常の学校生活を題材にしたコントで、「みんなで仲良く生活することの大切さ」や「誰にでも元気にあいさつをすることの大切さ」を呼びかける内容でした。次に、全校児童で「ビリーブ」を斉唱して、人権意識を高めました。

人権集会では、次の内容で講話をしました。

「私たち人間というのは、どんな動物なのでしょうか？」赤ちゃんは、小さくてかわいいです。しかし、何もできません。ただ泣くだけです。泣くと、「おなかがすいたのかな？」「おむつが汚れたのかな？」「眠いのかな？」などと考え、お母さんやお父さんが世話をします。また、周りの人も世話をします。人間は、そのように育っていきます。皆さんも先生もそうでした。つまり、人間というのは、1人では生きられない。みんなの中で育ち、生きていく動物。社会的な動物なのだということです。

それでは、社会の基本＝「人が2人いる」ときに必要なことはなんでしょうか？」孔子は、「それは仁である。己の欲せざるところ、人に施すなけれ。」と言いました。（それは、思いやりの心である。思いやりの心とは、自分がされて嫌なことは、他の人にやつてはいけないということだ。）と言ったのです。

ところで、「『自分が大切だ。』と思う人は、どのくらいいますか？」と聞きました。（約9割の児童が挙手。）誰でも自分は大切だと考えるものです。自分には、人権（人間らしく生きていく権利）があります。同じように他人にも人権があるのです。だから、他の人も自分と同じように大切に思い、生きていくことが大切になるのです。

人権集会をきっかけとして、「自分も他人も大切」「自分がされて嫌なことは他の人にしない」「あったか言葉を使う」を心掛けてほしいと思います。そして、良い学級、良い学校、良い社会を作っていく人になってほしいと話しました。



「人権集会」ビリーブの齊唱

避難訓練 11/26

「火災」を想定した避難訓練を行いました。児童は、ハンカチを口に当て、防災頭巾をかぶって、「おさない・かけない・しゃべらない・もどらない」の合い言葉をしっかりと守って、静かに校庭へと避難することができました。その後、真岡消防署員の指導の下、初期消火訓練を行いました。



学校保健委員会 11/21

学校保健委員会が開かれました。学校薬剤師の松本先生、学校歯科医の渋谷先生、PTA、学校評議員、教職員がメンバーとなり、本校の運動や保健の現状と対策について、意見を交換しました。石崎養護教諭からは、「健康診断の結果」、「視力検査結果」、「歯科検診結果」等について発表があり、話し合いが行われました。虫歯については、罹患率が、57.4%であり、昨年度の67.4%よりは良い結果でした。しかし、11月現在で処置完了者が、31%であり、課題となりました。渋谷先生からは、「乳歯の虫歯も治療が必要。早く治療すれば、短期間で済む。」とのアドバイスがありました。また、岡教諭からは、「新体力テスト」の結果について発表がありました。本校の良い点は、「20mシャトルラン」です。課題は、「長座体前屈」と「握力」です。体育や業間の時間により運動に励むことが必要です。また、柔軟体操やストレッチを行ったり、鉄棒や登り棒を積極的に使い、握力アップに努めることが大切です。



持久走大会 11/27

校内持久走大会が開かれました。自分で目標タイムを設定し、体育の時間や業間の時間に練習して本番に臨みました。欠席がなく、全員が完走できたことは素晴らしいことです。



1・2年男子



3・4年男子



5・6年男子



1・2年女子



3・4年女子



5・6年女子

2年おもちゃランド 11/30

2年生が、「生活科」の時間に作ったおもちゃを使って、1年生やにしだ幼稚園の園児を招待して「おもちゃランド」を開きました。「ゴムでっぽう」・「魚釣り」・「ビー玉迷路」・「レースカー」・「ボウリング」・「紙皿ユーホー」の6つのコーナーがありました。2年生は、世話役として、1年生や園児と人間関係を深め、楽しい交流の時間をもつことができました。



ボウリング



魚釣り



紙皿ユーホー